

事業所名

ちゃお

支援プログラム

作成日

令和 7 年

3 月

21 日

法人（事業所）理念	私たちは障害のあるなしにかかわらず、かわりを持つ利用者さんご家族が住み慣れたこの地域でいつまでも安心して生活することができるように、地域福祉の推進を目指して活動していきます。利用者さんご家族の基本的な人権を尊重し個々の能力に応じた日常生活に必要な福祉サービスの提供に努め、公平公正な運営を目指します。		
支援方針	お子さんたちに療育の場を提供し、それぞれのお子さんの戸惑いや不安な気持ちを受け止め、一人一人のお子さんの育ちの特性に寄り添いかかわりを持ち、運動や芸術の療法を実行して、学習支援、創作活動、日常生活訓練を通し、お子さん一人一人の生活の中の困難さの軽減を図っていきます。		
営業時間	11 時 00 分	から	17 時 30 分まで
	送迎実施の有無	○あり なし	
支援内容			
本人支援	健康・生活	お子さんの健康状態をチェックします。意思表示が困難なお子さんのサインに気づけるように常日頃健康状態を観察し、お子さんの健康状態の維持や強化や改善ができるようにお手伝いします。お子さんの身の回りの清潔に配慮し、食事や衣服の着脱が自分でできるように支援します。持ち物や必要物の準備・片付けなど基本的な生活習慣のスキルが獲得できるようにお手伝いします。病気の予防や安全への配慮に関してお子さんが自分で気を付けることができるように支援していきます。お子さんの障害特性に配慮し、時間や空間を本人にわかりやすく構造化します。	
	運動・感覚	お子さんの筋肉を鍛える運動や、上下肢を鍛える運動、バランス感覚を養う運動などを行い、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や筋力の維持・強化を図ります。お子さんが保有している聴覚、視覚、触覚などの感覚を活用することを、遊びを通して支援していきます。お子さんの感覚や認知の特性を踏まえて、感覚過敏や感覚鈍麻に対して環境を調整するなど適切に対処していきます。	
	認知・行動	数量、形、大きさ、重さ、色等の情報の取得を支援し、自分で環境から情報を取得する方法を伝えて練習していただくようにします。視覚、触覚、聴覚等の感覚を使い、必要な情報を選び自分の行動に結び付けていく認知の過程の支援をしていきます。お子さん自身の発達特性に配慮し、適切に情報を処理できるように伝えていきます。お子さんの認知の偏りや他の人との気持ちの交流の困難さから生じる行動障害を予想して、適切に行動できるようにお伝えしていきます。一人一人の認知の特性を踏まえ、自分にとってくる情報を適切に処理できるように支援し、認知の偏り等の個々の特性に配慮します。こだわりや偏食等に対する支援を行います。	
	言語コミュニケーション	お子さんの身の回りの物や事象や体験等をことばに表現して意味づけしていくことをお手伝いします。指差し、身振り、絵カードの利用などのコミュニケーション能力の獲得を支援していきます。お子さん自身が環境を理解し意思伝達ができるように、ことばの指示の受容と表出を支援し、お子さんの発達段階に応じた読み書きの能力を獲得することができるようにお手伝いします。個々に配慮された場面で、他の人との相互作用を通しコミュニケーション能力の向上のための支援を行います。	
	人間関係社会性	お子さんが集団活動に参加する手順や社会ルールを理解して、仲間を作り、集団遊びの楽しさを知り、仲間との達成感を味わっていただけるように支援します。自分への理解、他の子の気持ちへの理解、自分自身の気持ちのコントロール力を支援します。一人遊びのレパートリーを広げながら、他の子との共同遊びをすすめ、お子さん自身の社会性をはぐくみ、他のお子さんへ興味や関心を持って接する気持ちを育てていきます。お子さんが、職員と安心して自分の正直な気持ちを話せるような信頼関係を作り、お子さんの社会性の発達を支援していきます。	
家族支援	お子さんの療育についてご家族に情報共有の場を提供します。ご家族の孤立感を軽減し支援の場を広げます。お子さんの行動を理解していただき、ご家族の適切な対応方法を助言いたします。ご家族が安心して子育てができるように支援していきます。きょうだい児の交流の場の提供やきょうだい児に対する相談援助をしていきます。	移行支援	お子さんとご家族のニーズを確認してお子さんの希望に合わせ移行先と連携して、支援内容や支援方法を共有します。段階的に移行を進め、お子さんが新しい環境に適応できるよう継続してサポートしていきます。
地域支援・地域連携	地域との連携を強化し、お子さんたちが一貫した支援が受けられるようにします。地域全体でお子さんを支えるためのネットワークを構築して、情報共有し支援体制を整備します。	職員の質の向上	定期的に職場内の研修を実施します。職員の資格取得のサポートをします。職員の業務内容を評価しフィードバックして不足点を改善し、支援の質を高めていきます。
主な行事等	季節の行事を予定し、お子さん同士で楽しめるようにしていきます。お正月遊び、お餅つき・お供え餅づくり・書初め・福笑い・羽根つき・こま回し・お相撲大会・けん玉大会・かるた取り・豆まき・バレンタイン・ひな祭り・修了や卒業のお祝い・こどもの日・こいのぼり作り・七夕・夏祭り・流しそめん・プール遊び・遠足・お弁当作り・芋煮会・秋祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会などの行事を、お子さんの希望をお聞きしながら企画していきます。		